



梅田中だより

<第16号> **10月**

さわやかな秋空のもとで 梅田中学校の体育祭が終了しました。

さわやかな秋晴れの晴天のもとで、梅田中学校の体育祭が10月21日（木）に終了しました。年度当初、本校の体育祭は9月29日（水）に予定していましたが新型コロナウイルス感染症の影響で9月一杯、群馬県にも緊急事態宣言が発令され残念ながら延期をしていました。群馬県の感染者の人数も減少し、落ち着きが見られます。体育祭当日は、上空にさわやかな秋空が広がり、絶好の体育祭日和となりました。今年も、新型コロナウイルス感染防止対策により、ご来賓はお招きせず実施し、内容も見直し、午前中のみで開催といたしました。



全力で力走する選手たち



体育祭終了後の3年生の子供たち

しかし、生徒会本部役員の子供たちが中心となり、工夫を凝らして種目を考え、短い時間ではありましたが、とても充実した体育祭を作り上げられました。各団の団長を中心に、どの生徒も力一杯、競技に取り組みました。全競技種目が無事に終了し、最後の閉会式が終了した瞬間の子供たちの横顔には、コロナウィルスを吹き飛ばすかのように、体育祭を楽しんだ充実感があふれていました。

保護者の皆さまには、体育祭の日程が延期になったり、健康状態申告書の提出をお願いするなど、ご迷惑をおかけしてしまいました。しかし、仲間と協力して、目標のために頑張る、ひとまわり成長したお子さんの姿をご覧いただけたと思います。今後とも、応援をよろしくお願いいたします。

進路講演会を実施しました。

10月13日（水）に梅田中学校体育館を会場として進路講演会を実施しました。今年度、来校した高校は、桐生高校、桐生第一高校、樹徳高校、そして、足利大学附属高校の3校です。

今年は、夏休み中の高校説明会や体験入学が、コロナウィルス感染症の感染者の増加のため、急遽、中止となってしまい、子供たちが高校へ行き、自分の目で確かめる機会が作れませんでした。そこで、公立、私立の高校の先生に来校していただき、各高校の特色と進学した後の生徒の活躍の状況、そして、各高校が望む入学してほしい生徒像について、具体的にお話しをしていただきました。

これから、進路を決める本校の3年生にとっては、貴重な高校の情報を得る機会となりました。また、ご希望いただいた1年、2年の保護者の皆様にもお話を聞いてもらいました。

説明を聞いた生徒たちからは、「オンラインでの高校説明会より、実際に話を聞くとよく中身がわかった。」や「聞きたいなと思っていたことを聞くことができてよかった。」など、今後の自分の進路選択に役だったようです。高校の先生方からも、「今年も高校説明会や体験入学の実施ができなかったため、中学生に高校の魅力を伝える機会が作れてよかった」と言っていました。

どの子供たちも、真剣に高校の先生からの話を聞いて、今後の自分の進路決定に向けて、積極的に役立てようとする意欲が感じられました。

ご参加いただいた保護者の皆様には、お忙しい中ですがご来校いただきありがとうございました。



どの高校の先生のお話にも力が入ります

新しいALTの先生がやってきました。

10月20日（水）に梅田中学校に新しいALTがやってきました。昨年の6月に前任のALTの先生が帰国して以来、ALTの先生が不在となっていました。ようやく新しいALTの先生が着任しました。

名前は、ダニエル バランダ先生です。アメリカのグアム出身の男性です。11月に誕生日が来て24歳を迎えます。趣味はダンスを踊ることで、好きな食べ物はラーメンとのこと。しかしながら、ダニエル先生が着任したことで、これまで、梅田中学校の英語の授業をお手伝いしてくれたグレイス先生の勤務が終了します。



ダニエル先生（左）とグレイス先生（右）

短い期間ではありましたが、グレイス先生の優しく丁寧な指導のおかげで英語が得意になった子供たちがたくさんいます。グレイス先生、これまで本当にありがとうございました。これからもずっとお元気でいてほしいと思います。また、いつかグレイス先生に会える日がくるとよいと思います。



皆さん、こんにちは。私の名前はダニエルです。これから、一緒に英語の勉強をしていきましょう。何か、わからない時は、何でも質問してください。よろしくお願いいたします。

梅田地区防災避難訓練を実施しました。

10月24日（日）に、梅田中学校で梅田地区防災避難訓練を実施しました。万が一、災害が起こってしまった際には、梅田中学校も桐生市から依頼を受け、「緊急避難場所」となることがあります。今回は、不測の災害が発生し、梅田中学校が急遽「緊急避難場所」となった場合を想定し、梅田地区の高木自治会連合会長様をはじめ、小島自治会連合副会長様、そして、4丁目の樋下田町会長様を中心として地区の役員の皆様と桐生市役所の防災・危機管理課の職員で災害時にどのように避難するかを確認しました。



避難する際の注意点を確認します

実際に、梅田地区の方々に中学校まで、避難していただき、集まった皆様方で、実際に避難が必要となった時には、どのように行動すれば、安全で迅速な避難につながるのかを確認しました。当日は、桐生市役所からも防災・危機管理課の星係長が参加をしてくれました。いつ、どこで発生するかわからない自然災害ですが、常に備えをしておくことが大切ですとお話しをしていただきました。



避難所開設時の受付場面

※ 梅田中学校が「緊急避難場所」となるのは、地震や大規模火事、洪水災害、そして内水氾濫が発生した場合です。土砂災害が起こった場合には、梅田中学校は「緊急避難場所」にはなりません。これは、梅田中学校の西側にある山の土砂が崩れた際には、梅田中学校にも影響を及ぼす可能性があるためです。桐生市のハザードマップにも載っているので、ぜひ、ご確認いただきたいと思います。また、災害が発生した時には、桐生市が発表する緊急のふれあいメール等をよくご確認いただき、開設された「緊急避難場所」に迅速かつ安全に避難をしてください。



梅田中学校 学校通信 「梅田中だより」 <文責 阿部 誠二>

TEL 32-1018, FAX 32-1039

URL <http://www.kiryu-umeda-j.ed.jp/>

上のQRコード又はURLから梅田中学校のWebページをご覧ください。

※ ホームページの更新を随時しております。写真もカラーで掲載しておりますのでご覧ください。